

外回り看護師を見るポイント整理シート

手術室見学で、外回り看護師が何を見て、何を優先して動いているのかを整理するための無料PDF

外回り看護師は、術野の外にいるため、学生さんから見ると何をしているのかわかりにくいことがあります。

しかし実際には、患者さんの安全、全身状態の変化、物品の調整、チーム全体の流れなどを見ながら、術野の外から患者さんと手術全体を支えている役割です。

このシートは、見学前・見学中・見学後で外回り看護師を見るポイントを整理するための補助資料です。

見学前に確認したいこと

- 外回り看護師は『器械出し以外を全部する人』ではないことを意識しておく
- 患者さんの安全と手術全体の流れを見る役割だとイメージしておく
- 何を見て動いているのかを追うことを今日の目標にしておく

見学前メモ

- ・今日の手術名：
- ・外回り看護師で特に見たいこと：
- ・今の自分がわかりにくいと感じること：

見学中に見たいポイント

1. 患者さんの安全 体位・圧迫・体温・出血量・全身状態など	2. チーム全体の流れ 誰と連携して、何ををつないでいるか	3. 必要物品と調整 何を準備・補充・確認しているか
-----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------

- どのタイミングで動いていたかを追えた
- 何をきっかけに動いたのかを考えられた
- 患者さんのどこに注意が向いているかを見られた
- 器械出し看護師や医師とどう連携しているかを見られた
- 術野の外から何を支えているのかを考えられた

見学中メモ

- ・外回り看護師が動いた場面：
- ・そのとき何を見ていたと思うか：
- ・患者さんの安全で印象に残ったこと：

見学後に整理したいこと

外回り看護師は何を優先していたかを言葉にできる
患者さんの安全のために何をしていたか整理できる
器械出し看護師との違いを言葉にできる
『術野の外から患者さんと手術全体を支える役割』として説明できる

器械出し看護師	外回り看護師
術野の近くで、器械や物品を適切なタイミングで渡す	術野の外から、患者さんの安全・全身状態・物品・チーム全体の流れを支える

ここで押さえないこと

外回り看護師は、目立つ動きが少ないように見えても、患者さんの安全・全身状態・チーム全体の流れを広く見ながら動いています。

振り返りメモ

見学後に、自分の言葉で整理するための欄です。

- ・外回り看護師が見ていたこと：
- ・患者さんの安全で印象に残ったこと：
- ・器械出し看護師との違いで分かったこと：
- ・次の見学で意識したいこと：

使い方のポイント

- ・外回り看護師の細かい業務を全部追おうとしなくて大丈夫です。
- ・まずは『何をきっかけに動いたか』『患者さんのどこを見ていたか』『誰と連携していたか』の3つで十分です。
- ・見えなかったことや分からなかったことは、あとで振り返るための大切な材料になります。